



日本プライマリ・ケア連合学会  
**中部** ブロック支部 活動報告

本号の編集担当者 林寛之

発行人：伴 信太郎  
 事務局 〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65  
 名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻総合  
 診療医学分野 内  
 Tel. 052-744-2951 Fax. 052-744-2951  
 E-mail:nobuban@med.nagoya-u.ac.jp  
 HP:http://www.med.nagoya-u.ac.jp/general/

ニュースレター No.15 (2016.9)

CONTENTS

○ 富山

とやま NANTO-RENKEI 総合診療医養成プログラム ポートフォリオ発表会  
 第2回 とやまいびー (とやま多職種連携教育プロジェクト)  
 やらんまいけ (学生向け家庭医療勉強会)

○ 岐阜

総合診療ネットワークセミナー  
 在宅医療推進フォーラム『「在宅医療」知っていますか  
 地域連携のための依存症研修会

○ 静岡

SFM 公開ワークショップ「認知行動療法～応用編～」  
 ワークショップ「研究論文の書き方」  
 SFM 公開グランド・ラウンド 「終末期医療における患者・家族とのコミュニケーション」  
 SFM 家庭医療学研修医ワークショップ 2016  
 第11回慢性期医療を考える会  
 静岡県支部プライマリ・ケア勉強会

○ 石川

能登地域総合診療強化研究会  
 第2回クリニカルラウンド、特別講演会  
 あなみず地域医療塾 2016

○ 三重

総合診療セミナー in 三重 2016  
 感染症講義シリーズ  
 家族システム/心理社会医学フェロシップ セミナー  
 家庭医療プログラムエクスターンシップ in みえ 2016  
 第4回隠サマーキャンプ  
 第2回総診オープンカンファレンス in 済生会松阪総合病院  
 多職種連携 FD ワークショップ  
 第28回 学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナー  
 第25回 第26回三重・家庭医療学セミナー

○ 愛知

ACCEL 2016 夏

○ 福井

夏だ！海と地域医療体験ツアー in 高浜

第5回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック支部学術集会

日時：2016年11月27日(日) 12:30~16:30(予定)  
 場所：じゅうろくプラザ大会議室(岐阜県岐阜市橋本町)  
 ※託児所あり

【富山県】

○ とやま NANTO-RENKEI 総合診療医養成プログラム ポートフォリオ発表会

日程：2016年6月25日(土)  
 会場：富山大学附属病院  
 講師：遠井 敬大 先生(埼玉医科大学 総合医療センター 救急科 助教)  
 専攻医のポートフォリオ発表を普段の勉強会の形式で行った。  
 埼玉医科大学 総合医療センターの遠井敬大先生にお越しいただき、家庭医の外来、家庭医らしさについて考えるワークショップを行っていただいた。  
 富山県内だけでなく、新潟、岐阜からの参加者があり、近隣の病院・プログラム同士の交流を深める機会となった。



○ 平成28年度 第2回 とやまいびー (とやま多職種連携教育プロジェクト)

日程：2016年7月9日(土)  
 会場：富山中央保健福祉センター  
 テーマ：「災害における多職種を考えよう！」  
 「健康増進・疾病予防を多職種で考えよう！」  
 今回のとやま多職種連携教育プロジェクトでは、60名の多職種学生・実務者・教員の皆さんにご参加いただいた。午前中は急性期から亜急性期へと移りゆく被災地で求められる多職種連携についてのグループワークを行った。午後が多職種事例検討会では、医療機関チーム、家族・生活支援チームに分かれての事例検討、意見交換を行った後、健康増進・疾病予防に関して混合チームでのディスカッションを行った。



## ○ やらんまいけ (学生向け家庭医療勉強会)

日時：2016年7月13日 17:30-18:30  
会場：富山大学杉谷キャンパス  
講師：三浦太郎 (富山大学医学部 富山プライマリ・ケア講座)  
テーマ：「家庭医が教える、ふりかえりの技」  
上記テーマにてプライマリ・ケアに興味をもつ学生のための勉強会を開催した。



### 【今後の予定】

- 1) 平成28年度 第3回 とやまいびー 日程：2016年9月3日(土) 会場：かみいち総合病院
- 2) 2016年10月17日-21日 Howard Abrams 先生、Pauline Pariser 先生 (トロント大学) 来県  
とやま総合診療イノベーションセンター国際教育セミナーとして講演会を開催予定
- 3) やらんまいけ (学生向け家庭医療勉強会) 老年医学 日程：2016年11月3日(木・祝) 会場：富山大学附属病院  
講師：玉井杏奈先生 (台東区立台東病院)

## 【岐阜県】

○ 2016年6月22日(水) 19:20~21:00 会場：岐阜都ホテル



### 総合診療ネットワークセミナー

総合診療を実践する上で、common な病気だけでなく、見落としがちな rare な病気についての知識を広める目的で開催した講演会です。医師34名が参加者しました。  
「新たな糖尿病診療の構築に向けて」岐阜市民病院総合診療・リウマチ膠原病センター 長石塚達夫先生  
「バーチャット病とその特殊型の診断と治療」帝京大学医学部内科学講座 准教授 菊地弘敏先生



○ 2016年7月23日(土) 13:30~16:00 会場：北方町生涯学習センターきらり



### 在宅医療推進フォーラム『「在宅医療」知っていますか？家で最期まで療養したい人に』

地域包括ケアシステムと在宅医療について地域住民に理解を深めてもらう機会として、勇美記念財団助成事業の1つとして医療法人和光会が主催で開催し、一般住民、行政・医療・福祉関係者220名が参加しました。  
第1部「今後の医療性尾の方向性と在宅医療の重要性」厚生労働省保険局医療課主査 天辰

優太氏

第2部「多職種で支える要介護度の高い方の在宅生活」訪問看護ステーション北方所長 福井郁子氏

「看護介護との連携で実現する在宅医療」北方在宅クリニック院長 山田豪先生

第3部「在宅医療と介護の連携で365日24時間切れ目ない支援体制を」地域ケア総合研究所 所長 竹重俊文氏



○ 2016年8月29日(月) 12:15~17:00 会場：医療法人杏野会 各務原病院講堂

### 地域連携のための依存症研修会

岐阜、愛知、三重各県から精神保健福祉センター、保健所、各医療機関などの医師、看護師、ソーシャルワーカー、臨床心理士、保健師など67名が参加者しました。アルコールや薬物など依存症全般に対する地域連携の推進と認知行動療法を踏まえた集団療法の実習を行いました。

「アルコール依存症治療の認知行動療法」久里浜医療センター 中山秀紀先生

「依存症に対する認知行動療法デモンストラーション、ワークショップ」

「相談支援の基本的な心構え」ダルク家族相談室代表 繁原賢吉先生



### 【今後の予定】

- |                               |              |                       |
|-------------------------------|--------------|-----------------------|
| 1) 2016年9月2日(金) 19:00~21:00   | 会場：岐阜グランドホテル | 第15回岐阜総合内科研究会         |
| 2) 2016年9月23日(金) 19:00~21:00  | 会場：岐阜会館      | 第34回岐阜プライマリ・ケアカンファレンス |
| 3) 2016年11月30日(水) 19:00~21:00 | 会場：岐阜グランドホテル | 第17回岐阜生活習慣病談話会        |

## 【静岡県】

### ○ 静岡家庭医養成プログラム



#### SFM 公開ワークショップ「認知行動療法～応用編～」

講師：千田恵吾先生

日時：6月2日（木）14:30～15:30

場所：森町家庭医療クリニック

認知行動療法のアドバンスド編ワークショップ。認知行動療法のスキーマの扱い方、自動思考を「見える化」する方法、リフレーミングの概念と取り入れ方、などを中心に、実際のカウンセリングの場面ですぐに使えるテクニックを、概念と実演を交えて学習した。



### ○ ワークショップ 「研究論文の書き方」

講師：ミシガン大学家庭医療学科 マイク・フェターズ教授

日時：6月4日（土）8:30～10:30

場所：掛川駅前ビル（大会議室）

<内容>

130本を超える原著論文の執筆経験を持ち、Journal of Mixed Methods Research 誌の現編集長を務めるマイク・フェターズ教授を迎え、研究論文の書き方のベストプラクティスを学び、参加者自身の論文執筆を進めた。参加者はワークショップ中に以下のワークを行った。

- ・ 投稿雑誌の候補を選ぶ
- ・ 論文タイトルと抄録を書く
- ・ 序論、方法、結果、考察などの構成を考えながら論文を組み立てる
- ・ 図表や付録の下書きを作る



### ○ SFM 公開グランド・ラウンド 「終末期医療における患者・家族とのコミュニケーション」

講師：長江浩幸先生（南生協病院院長・緩和ケア病棟医長）

日時：7月7日（木）

場所：森町家庭医療クリニック

他院からの初期研修医を含めた先生方、看護師や看護助手、事務の方々も参加され、ビデオ実習やグループワークを通して終末期医療におけるコミュニケーションについて省察する機会を得た。「緩和ケア病棟は死を待つための場所ではなく、生ききるための場所」との言葉に感慨を受けたセッションだった。



### ○ SFM 家庭医療学研修医ワークショップ 2016

#### ワークショップ テーマ：人生の始まりから終わりまで ～全科診療の追求～

日時：7月30日（土）

場所：菊川市家庭医療センター（〒437-1507 静岡県菊川市赤土 1055-1）

<内容>

- ・「家族を診よう！（様々な健康問題をもつ家族メンバーを家族ぐるみでマネジメントしよう!）」SFM 指導医
- ・「進化していく SFM 研修（卒後キャリアを含めて）」SFM 指導医
- ・特別講演「しびれのみかた」 仲田和正先生（西伊豆健育会病院）



### ○ 第11回慢性期医療を考える会

日時：8月30日（火）

場所：もくせい会館 1階 富士ホール

一般演題 エンドオブライフケア～「その人らしい生き方」を最期まで支えよう

認知症カフェの役割とは何か？

特別講演 認知症～その症状をどうするか～

講師：静岡てんかん・神経医療センター神経内科診療部長 小尾智一先生



### ○ 静岡県支部プライマリ・ケア勉強会

日時：8月31日（水） 場所：ホテルセンチュリー静岡 4F

基調講演 日常診療における便通異常への対応 講師：星ヶ丘マタニティ病院副院長 金子 宏先生

### 【今後の予定】

- 1) 第2回静岡プライマリ・ケアフォーラム (平成28年度第1回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック静岡県支部地方会) ~総合診療、地域包括ケアとリハビリテーション~  
日時: 9月24日(土) 14:00~17:30 場所: 掛川駅前ビル(掛川駅北口 徒歩1分) 8F
- 2) 第3回静岡プライマリ・ケアフォーラム (平成28年度第2回日本プライマリ・ケア連合学会中部ブロック静岡県支部地方会)  
日時: 2017年2月18日(土) 14:00~17:30 (時間未定)
- 3) 静岡家庭医養成プログラム ワークショップ「効果的な質的インタビュー・ガイドを作ろう&使おう！」  
日時: 9月3日(土) 13:00-17:00(予定) 講師: ベンジャミン・クラブトリー教授、マイク・フェターズ教授  
<http://www.shizuoka-fm.org/ws/?mode=detail&article=39>

### ○ 県支部よりお知らせ

静岡県支部 HP 開設

トータルファミリーケア北西医院のホームページ (<http://www.kitanishi.jp>) の一角に静岡県支部のコーナーを作りました。近々学会のホームページからリンクするようにいたします。

### 【石川県】

#### ○ 能登地域総合診療強化研究会 平成28年度クリニカルラウンド

今年度も能登北部4病院(珠洲市総合病院、公立宇出津総合病院、公立穴水総合病院、市立輪島病院)を対象にクリニカルラウンドの開催を決定。目的として能登地域の医療の質の向上(指導医レベル向上)、医学生、研修医、若手医師を対象とした能登地域へのリクルート活動及びさらなる能登地域のブランド化を図る。



#### 第1回クリニカルラウンド

テーマ『能登の看取りについて』

講師 穴水総合病院 中橋 毅先生

日時 平成28年7月13日(水)19:00~20:00

場所 公立穴水総合病院 2階会議室 参加者 32名

内容 症例検討、グループワーク



#### ○ 第2回クリニカルラウンド

テーマ『かけがえのない命を守るために』

講師 県こころの健康センター 角田 雅彦先生

日時 8月24日(水)19時から20時

場所 公立宇出津総合病院 参加者 28名



#### ○ 特別講演会

日時 平成28年7月20日(水)18時から19時30分

場所 恵寿総合病院 3病棟6階 Keiju Innovation Hub

テーマ Effective Leader/Teacher ~研修医の立場から~

講師 荒木 大佑先生 2009年(平成21年)金沢大学卒業

アメリカ国立衛生研究所 国立心肺血液部門 血液腫瘍

内科臨床フェロー

内容 よい指導医、チームリーダーになるためにどうしたらよいかをご自身の経験を踏まえてご講演いただきました。



#### ○ あなみず地域医療塾2016

##### ー日本が抱える50年先の地域医療の課題を考えるー

超高齢化社会医療の砦とされる“訪問診療”を体験し、高齢者医療に対する方策を考える「あなみず地域医療塾2016」を開催しました。この医療塾は医師・看護師・医学生・看護学生の多職種チームが公立穴水総合病院の医師や看護師が模擬患者とその家族に扮し、病院の職員官舎を患者の自宅とした模擬訪問診療を行う在宅医療型研修です。金沢医科大学能登北部地域医療研究所の中橋 毅所長(金沢医科大学教授)が塾長を務め、4回目となる今回は県外からの参加も多くあり、県内参加者やスタッフ等併せて約80名が参加しました。生活を重視した医療・看護を肌で感じ、高齢化が進む地域での在宅医療について考える良い機会となりました。

※来年度も開催予定です。

日時 平成28年8月6日(土)14時から 7日(日)12時まで



場所 国民保養センター 真名井 (石川県鳳珠郡穴水町)

参加 医師/看護師/医学生/看護学生

主催 公立穴水総合病院、金沢医科大学 能登北部地域医療研究所

### 【今後の予定】

- 1) 第3回クリニカルラウンド 日時: 9月21日(水) 19時から20時 場所: 市立輪島病院 テーマ: 未定
- 2) 第4回クリニカルラウンド 日時: 10月26日(水) 19時から20時 場所: 珠洲市総合病院 テーマ: 未定

### 【三重県】



#### ○ 2016年7月23日(土) 総合診療セミナーin 三重 2016

会場: 三重大学医学部附属病院 新外来棟5階ホール 14時00分～17時00分  
総合診療に興味のある初期研修医・医学生と三重県で総合診療医の育成に熱意を持つ指導医、医療機関が、三重大学医学部附属病院に集まり、総合診療セミナーin 三重 2106 が開催されました。附属病院の新外来棟5階ホールは熱意にあふれる参加者(初期研修医4人、医学生14人、指導医・関係者54人の合計72人)でいっぱいとなりました。子連れで参加される方が、安心してご参加いただけるよう託児を利用の手配があります。

竹村教授の総合診療・家庭医療、三重の地から世界へ羽ばたく総合診療医育成への熱い語りをオープニングとして、まず『総合診療カンファレンス』が行なわれました。三重大学医学部家庭医療学プログラムの紹介・解説が行われました。続けて総合診療医・家庭医として研修後・研修中の医師から、総合診療プログラムの特徴や総合診療医のキャリアを語っていただきました。次に、総合診療医・家庭医育成にご協力いただいている各医療施設のポスターを前に、指導医・医療施設のスタッフの方から参加者への施設紹介が行われました。総合診療医育成を行っている三重県の医療施設を参加者が知り、将来の研修先・勤務先について考える貴重な機会となりました。



#### ○ 感染症講義シリーズ

会場: 三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局 18時30分～19時30分  
谷崎 隆太郎 先生 名張市立病院 医師、三重大学・名張地域医療学講座 講師

2016年6月2日(木) 第3回 感染症講義シリーズ

テーマ: 「抗菌薬を使う前に知っておきたいこと ～その選択に根拠はあるか?～」

2016年7月5日(火) 第4回 感染症講義シリーズ

テーマ: 「抗菌薬を使った後に知っておきたいこと ～「選んで終わり」は国家試験まで～」

2016年8月25日(木) 第5回 感染症講義シリーズ

テーマ: 「ざっくり学ぶ抗菌薬の基本 ～すべての基本はβラクタム系から～」

#### ○ 家族システム/心理社会医学フェロシップ セミナー

会場: 三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局 18時30分～19時30分

2016年6月16日(木) 第2回 テーマ: 「総合的アセスメント」

若林 英樹 先生 三重大学・名張地域医療学講座 講師

2016年7月14日(木) 第3回

テーマ: 「コモンな精神疾患に対する心身医学と家族療法のアプローチ～うつ病と不安障害の診療において～」

山田 宇以 先生 聖路加国際病院心療内科

#### ○ 2016年6月25日(土)～6月26日(日) 家庭医療プログラムエクスターンシップ in みえ 2016

会場: 名張市介護老人保健施設 ゆりの里 多目的ホール

6/25(土) 14:00 (会場受付 13:30 開始) ～6/26(日) 12:00 終了 (1泊2日) 宿泊: 青蓮寺レークホテル

ポスターPDF <http://www.hosp.mie-u.ac.jp/soshin/web/wp-content/uploads/2016/06/extern2016.pdf>

#### ○ 2016年7月8日(金)～7月10日(日) 第4回隠サマーキャンプ

会場: 名張市介護老人保健施設 ゆりの里 多目的ホール

平成28年7月8日(金)

■ワークショップ1 「研修医、非専門医のためのこんな時は俺を呼べ企画～脳神経外科～」

名張市立病院 脳神経外科 河合 寿諮 先生

■ミニレクチャー 「これだけ! 脳神経系の感染症」

名張市立病院 総合診療科

三重大学大学院医学系研究科名張地域医療学講座 講師 谷崎 隆太郎 先生

平成28年7月9日(土)

■ワークショップ2 「医者に必要な能力ってなんなの? ワークショップ」

橋本市民病院 総合内科 橋本 忠幸 先生

■地域体験 「名張市内各地での、どっぷり地域体験」

平成28年7月10日(日)

■ワークショップ3 「実践！家庭医療的ケースカンファレンス」

■特別講演 「その地域で医師として生涯学習を続けるために」

医療福祉生協連家庭医療学開発センター センター長

千葉大学専門職連携研究センター 特任講師 藤沼 康樹 先生

○ 2016年7月13日(木) 第2回総診オープンカンファレンス in 済生会松阪総合病院

会場：済生会松阪総合病院 2病棟7階 講堂 18時00分～20時00分

内容：総合診療科症例カンファレンス&ミニレクチャー

講師：小野亮佑(名張市立病院総合診療科)、谷崎隆太郎(名張市立病院総合診療科)、森洋平(三重大学医学部附属病院総合診療科)、and more

○ 2016年7月31日(日) 多職種連携FDワークショップ

会場：三重大学医学部臨床第1講義室(総合医学教育棟2階) 9時30分～15時30分

内容：講演「さあ、はじめよう！～IPE導入の12STEPS～」

安井浩樹先生(名古屋大学大学院医学系研究科地域医療教育学講座准教授)

ワークショップ「多職種連携コンピテンシーとは？」

春田淳志先生(筑波大学附属病院病院講師)

○ 2016年8月6日(土) 第28回 学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナー

会場：ニューウェルシティ湯河原(総合医学教育棟2階) 9時30分～15時30分

「もし“ふつう”の研修医が家庭医療研修をうけたら～もしカテ～」

講師：近藤諭先生、鶴田先生、岩佐先生、位田先生、志田先生、橋本先生、原田、宮崎先生、森先生、矢部先生、渡辺先生

○ 2016年8月10日(水) 第25回 三重・家庭医療学セミナー

会場：三重大学医学部 探索医学研究棟2階 家庭医療学/総合診療科 18時00分～19時30分

テーマ：日本の統合医療の誤解 ～日本の Integrative medicine 事情～

演者：織田 聡 先生 (一般社団法人日本統合医療支援センター代表理事, 医師・薬剤師・医学博士)

○ 2016年8月22日(月) 第26回 三重・家庭医療学セミナー

会場：三重大学医学部 探索医学研究棟3階 オープンスペース 18時00分～20時00分

テーマ：ドクターコトから世界へ ～日本の僻地で世界に通用する力をつける～

演者：長嶺由衣子先生 千葉大学大学院医学薬学府博士課程(公衆衛生学)・ロンドン大学修士課程(公衆衛生、社会疫学)

【今後の予定】

1) 感染症講義シリーズ

会場：三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局 18時30分～19時30分

谷崎 隆太郎 先生 名張市立病院 医師、三重大学・名張地域医療学講座 講師

2016年9月27日(火) 第6回 感染症講義シリーズ テーマ：「肺炎 ～より適切なマネージメントのためのTips～」

2) 家族システム/心理社会医学フェロシップ セミナー

会場：三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局 18時30分～20時00分

2016年9月1日(木) 第4回 テーマ：「医療者自身のこと」 鈴木 美砂子 先生 岐阜県総合医療センター

2016年9月29日(木) 第5回 テーマ：「親子の問題のために行うカウンセリングのコツ」

中富 尚宏 先生 三重大学大学院医学系研究科博士過程 臨床心理士

3) 2016年10月12日(水) 第3回総診オープンカンファレンス in 桑名東医療センター

会場：桑名東医療センター 1階講堂 18時00分～20時00分

4) 2016年10月23日(日) 第2回 IDT-MIE (多職種協働のチーム医療プログラム)

会場：第2回 IDT-MIE (多職種協働のチーム医療プログラム) 10時00分～16時00分

対象：医・看・歯・薬・福祉・栄養・理学療法学科他に属する学生

申込：右記の申込フォームよりご登録ください→<https://goo.gl/2rMB5j>

ポスター(PDF)<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/soshin/web/wp-content/uploads/2016/06/idtmie161023.pdf>

5) 2016年11月11日(金) 第1回 在宅緩和医療フェロシップセミナー

会場：三重大学探索医学研究棟2F 総合診療科・家庭医療学 医局 17時30分～19時00分

テーマ：「がん患者の終末期」 講師：石賀 丈士 先生 いしが在宅ケアクリニック 理事・医師

6) 2016年11月18日(金) 第4回公開フォーラム

会場：三重大学 講堂(三翠ホール) 10:00 - 17:00 (17:00 - 18:00 交流会)

対象：総合診療医/家庭医の養成や地域医療教育に関心のあるすべての方。

申込：右記の申込フォームよりご登録ください。<https://goo.gl/forms/JNExYeNtohzL1txS2>

<http://www.hosp.mie-u.ac.jp/soshin/web/wp-content/uploads/2016/08/WEBA4.pdf>

【愛知県】



○ 2016年7月9日(土) 14:00-18:00 会場：名古屋大学医学部

『ACCEL 2016 夏』

ACCEL (Annual Conference on Collaborative and Elaborative Learning for Senior Residents) は、名古屋大学総合診療科が主催する家庭医療専門医試験の受験申請に必要なポートフォリオ (PF) の作成を支援するためのミーティングです。年4回開催。

今回は27名にご参加いただきました。医学部6年生、初期研修医、名古屋近郊勤務の先生方、遠方からは三重県、埼玉県、福岡県の先生方にも参加していただき大変盛り上がりしました。つむぎファミリークリニックの森永先生からは「ポートフォリオの書き方、指導」についてレクチャーしていただき大変参考になりました。



【今後の予定】

1) ACCEL 秋 2016 2016年10月2日(日) 9:00~13:00 岐阜県中津川市健康福祉会館

ACCEL 冬 2016 2017年1月14日(土) 14:00~18:00 名古屋大学医学部基礎棟第1会議室

ACCEL 春 2017 2017年3月18日(土) 14:00~18:00 名古屋大学医学部基礎棟第1会議室

すべての家庭医療専門医プログラムの専攻医、指導医のオープン参加を歓迎します。またプライマリ・ケア認定医の受験や更新、家庭医療専門医更新でPF作成が必要な方も是非ご参加ください。詳細は下記アドレスにお気軽にご連絡ください。

連絡先：名古屋大学医学部附属病院総合診療科 (担当：安藤友一)

E-mail：[ulando@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:ulando@med.nagoya-u.ac.jp) Tel & Fax：052-744-2951

2) 2016年9月4日(日) 12:00~18:00 名古屋大学医学部基礎棟第2会議室

きょういく×カフェ 医学教育に興味のある医師・医学生を中心とした取り組みです



【福井県】

○ 夏だ！海と地域医療体験ツアーin 高浜

毎年恒例、今年アジアで初めてビーチの国際認証「ブルーフラッグ」を取得した若狭和田ビーチの海浜救護所でのボランティア体験と、地域診療所・医療介護系施設での実習を組み合わせた地域医療体験イベント「夏だ！海と地域医療体験ツアーin 高浜」が実施されました。4泊5日を1タームとし、6週間6タームに、全国から計32名の医療系学生・研修医が高浜を訪れました。天候にも恵まれ、遠浅で美しい海と新鮮な海の幸、多大学多職種の交流を楽しんでいただきました♪



<支部運営についての情報>

- 各県の代表窓口は下記の方々です  
三重県；竹村洋典、富山県；山城清二、石川県；吉岡哲也、岐阜県；森田浩之、愛知県；伴信太郎、福井県；林寛之、静岡県；北西史直
- 中部地区のプログラム責任者の会世話人；吉岡哲也（恵寿総合病院 家族みんなの医療センター）
- 中部ブロックの活動に関するご意見等ありましたら下記までご連絡ください。  
木村 悦子（中部ブロック支部事務局）e-kimura@med.nagoya-u.ac.jp